

令和6年度 第1回 和地小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和6年5月16日（木） 13時30分から15時30分まで
2. 開催場所 和地小学校 相談室
3. 出席委員 宇津山 茂、松木 和見、田中 恵子、牧田 眞喜夫、松尾 隆廣、
山本 真希、中村 日出雄、岡井 保、高橋 伸幸、西浦 麻里子
4. 欠席委員 なし
5. 学 校 青島 秀典（校長）、石塚 稚人（教頭）、野中 信彰（主幹教諭）、
石野 恵実（CS ディレクター）
6. 教育委員会 鈴木 陽子
7. 傍聴者 1名
8. 協議事項

- （1） 学校運営の基本方針について（確認）
- （2） 今年度の取組について
 - ・ 和地っ子応援団の活動について
 - ・ 情報発信について
 - ・ 交通安全の取組について
- （3） 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- （4） その他
 - ・ 本年度協議会の目標について

9. 会議録作成者 CS ディレクター 石野 恵実

10. 会議記録

議長選出

司会の教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、岡井保委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

- （1） 学校運営の基本方針について（確認）
 - ・ 資料参照。和地っ子宣言を教育活動の随所で活かしていきたい。
いじめ防止基本方針の資料参照。いじめをしない、いじめを許さない、いじめに立ち向かう子供を育てていく。（校長）
- （2） 今年度の取組について
和地っ子応援団の活動について
 - ・ 道路歩行での交通教室の安全見守りと、初めての給食の配膳補助の活動が終わったところ。（山本委員）

情報発信について

- ・登録ボランティアを軌道にのせたい。(教頭)
- ・コミュニティスクールは何をしているのか、みなさんに周知してもらうために自治会の会合でどのような活動をしているか話をしている。地域で話す機会があると良いので民生委員の方にもコミュニティスクールの活動内容について話してもらうと良い。(宇津山委員)
- ・なるべく大きな会合でコミュニティスクールの活動内容について話し続けていく方が浸透していく。(中村委員)
- ・150周年記念行事の時に地域の方にコミュニティスクールについて宣伝すると良い。(松木委員)
- ・CSだよりの発行頻度を増やすようにしたい。(田中委員)。

交通安全の取組について

- ・交通教室で全員が歩いた横断歩道で事故が起ってしまった。グループの人数を減らすなど来年は改善の余地がある。(松尾委員)
- ・交通安全を語る会の危険箇所話合いで地域の方が来てくれる時に誰がどんな役割で何のために来校してくれるかを事前に説明することと、地域の危険箇所を把握して参加した方が良い。(田中委員)
- ・大人では分からない危険箇所を子供たちが教えてくれる。大人がどこまで口出し、介入して良いか。(松木委員)
- ・地域の方には、交通安全を語る会の15分前に集まっていただき、活動内容について説明してもらえれば良いのではないかと。(松尾委員)
- ・交通安全を語る会は、危険箇所をピックアップしてみんなと共有する会。(田中委員)
- ・すじかい橋交差点東に新歩道が完成したが、通学路は変わらず他の細い道を通学路として使用しているので通学路を新しい歩道に変更することに賛成。(牧田さん)
- ・和地の協働センター前の横断歩道の白線が薄くなっているので濃く塗り直してほしい。→横断歩道で事故が起きたため、要望書を書いて提出した。(教頭)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

- ①資料参照。大宮アルディージャの浜松出身の選手に講演会を依頼。(教頭)
- ②前年度クラブ活動を参観したときにボランティアが入らず先生しかついていないゲームのクラブ活動は子供たちだけで遊ぶようになっているのでボランティアを募集して参加しても良いのかなと思った。(松木委員)

(4) その他

- ・本年度協議会の目標について
子供たちの安全を守りましょう。(宇津山委員)